



令和6・7年度 港区教育委員会研究奨励園

中之町幼稚園だより

令和7年9月号

港区立中之町幼稚園

園長 酒井 正美

暑い、暑い夏休みとなりました。皆様いかがお過ごしでしたでしょうか。中之町幼稚園、2学期のスタートです。夏休みの間、どのような経験をしてきたのでしょうか。先生や友達にたくさん話をしてほしいと思います。そして、2学期もたっぷり遊んでほしいと思います。



異例の暑さが続く予報です。戸外での遊び、運動会に向けた取組では、暑さ指数を参照しながら、内容や時間に配慮しながら進めていきます。ご家庭におかれましても、睡眠、朝食をしっかりと、体調がすぐれない時には早めに休息をとるなど、ご配慮をお願いいたします。

子供たちは「見ててね！」と言ってくるのがよくあります。例えば、縄跳びなど、できるようになったことや頑張っていることを見せてくれることがあります。跳べた瞬間の「やったー！できた！」という表情はとても素敵です。「すごいね！頑張ったね。」など声を掛けると、次は2回、3回とどんどん跳べるようになっていきます。子供たちが成長する力はすごいな、と思います。

成長過程の子供たちには、初めてのこと、できないこと、うまくいかないことがたくさんあります。ですが、幼児には、「やってみよう」「できるようになりたい」という成長の元となる意欲があります。そして、見ていてもらえる安心感が挑戦することを支えます。

挑戦する自分を見守っていてくれる、安心できる
取り組んでいる姿を認め、励ましてくれる
できるようになったうれしさに共感してくれる

また、人と比べる、できる、できないということだけに目を向けるのではなく、何にどのように取り組み、今何を頑張っているのかに目を向けていってあげたいものです。ありのあまの自分、できないことも含めて、認められているという安心感やまなざしに支えられて取り組み、「できた！」といううれしさを味わうことが次への意欲につながっていきます。そして、その積み重ねは、「やったらできるかもしれない。」「やってみよう。」と、自信をもち取り組む姿へとつながっていきます。

子供たちがぐんと成長する2学期。一人ひとりにたくさんの成長が見られることでしょう。とても楽しみです。楽しいこと、困ったことを保護者の皆様と共有しながら、共に子供たちの成長を支える幼稚園でありたいと思います。

2学期もどうぞよろしくお願いいたします。